

令和5年10月10日
危機対策課原子力安全対策室
室長 小坂 幸生
県庁内線 4310
外線直通 076-225-1465

「志賀原子力発電所における石川県・志賀町への 連絡基準に係る覚書」に基づく連絡について

昨晚、北陸電力(株)から「連絡基準に係る覚書」に基づき、「連絡区分Ⅲ」に該当する事象として、下記2件の連絡があった。いずれの事象も外部への放射能の影響はない。

連絡区分Ⅲ：原則として翌月10日までに連絡するもの

参 考：北陸電力HP <https://www.rikuden.co.jp/press/atomic.html>

記

- 1 事 象：低レベル放射性廃棄物輸送用天井クレーンの異常
停止
発生日：9月12日
原 因：分解点検時に部品を誤って取り付けたため
対 応：部品を正常に取り付け復旧（9月12日復旧済）
- 2 事 象：1号機中央制御室等の空調（冷凍機）の不具合。
空調は2系統あるため特に支障はない。
発生日：9月14日
原 因：現在調査中
対 応：北陸電力では、原因判明後、必要な措置を講ずる
としている。

志賀原子力発電所1号機 換気空調補機非常用冷却水系冷凍機（B）の停止について

1. 事象の概要

志賀原子力発電所1号機（第13回定期検査中）において、2023年9月14日（木）14時55分、換気空調補機非常用冷却水系（以下、「HECW」）冷凍機B号機を起動したところ、冷凍機の各軸受に潤滑油を供給する系統（以下、「潤滑油系統」）の異常を示す警報が発生し、自動停止した。

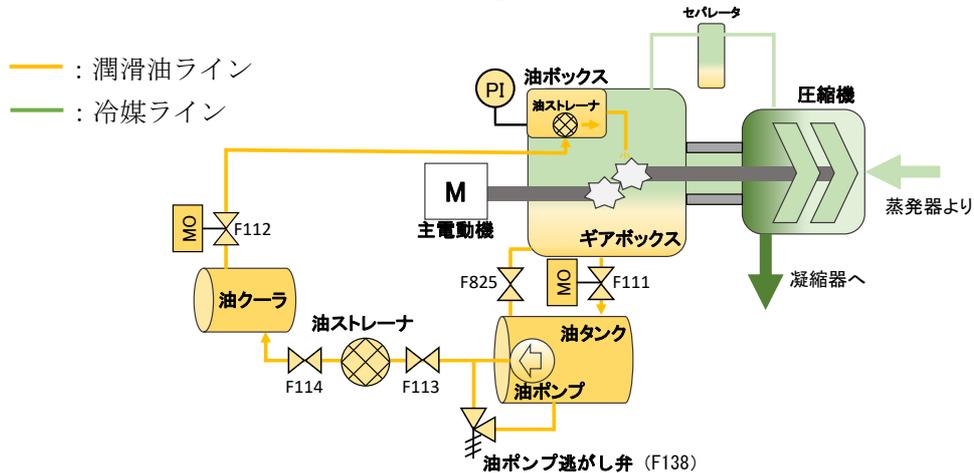


図1. HECW 冷凍機の潤滑油系統の概要図

2. 原因

原因調査の結果、**油ポンプ逃がし弁*（F138）のOリングの劣化が原因**であることを確認した。
当該弁の取替えを実施し、11月21日に当該HECW冷凍機(B)が正常に動作することを確認した。

※油ポンプ出口から油タンクに潤滑油を戻すことで潤滑油系統の圧力を調整する弁。

(1) 油ポンプ逃がし弁の分解調査結果

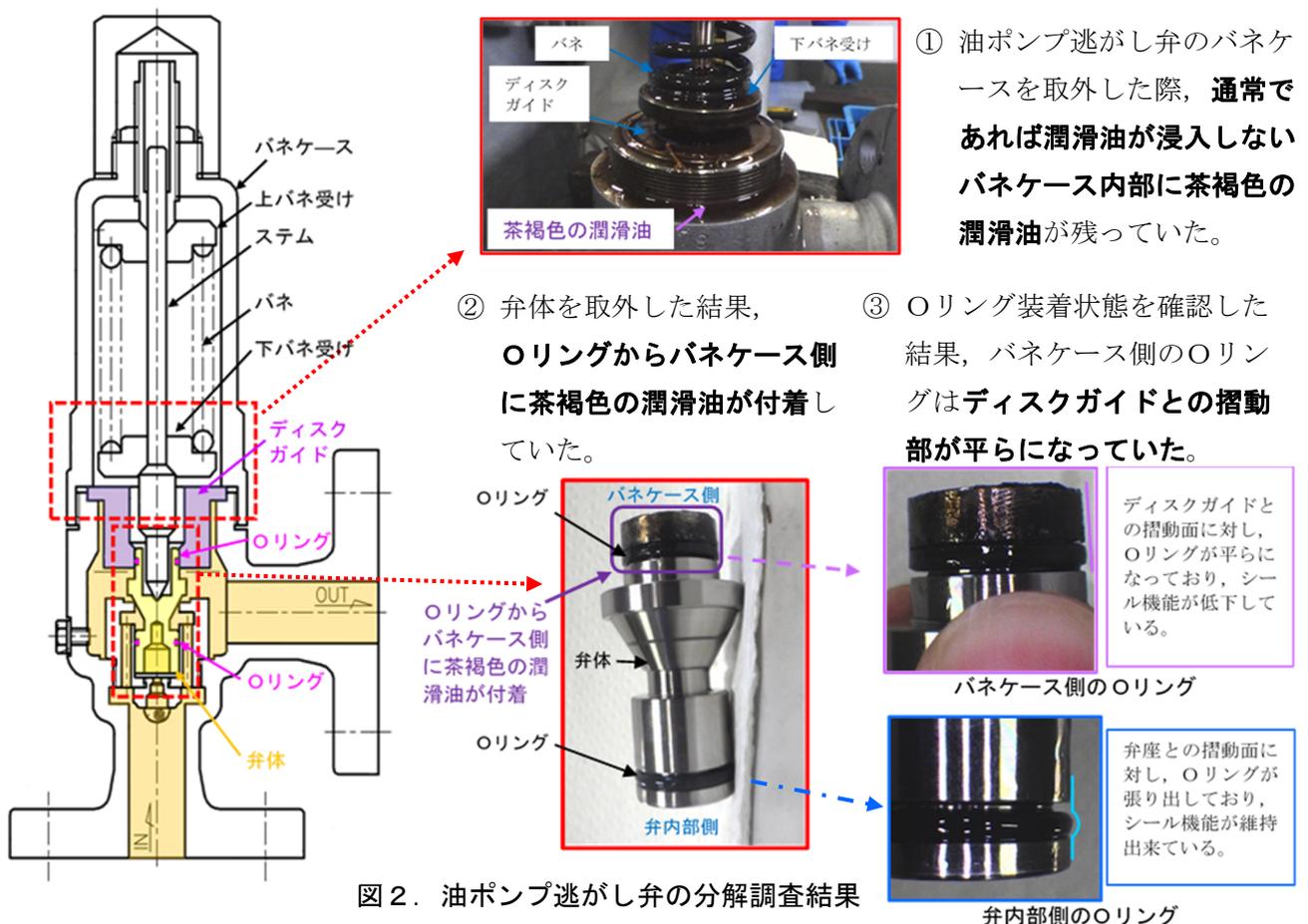


図2. 油ポンプ逃がし弁の分解調査結果

(2) 事象の推定メカニズム

本事象の発生メカニズムについては、以下の通り推定した。

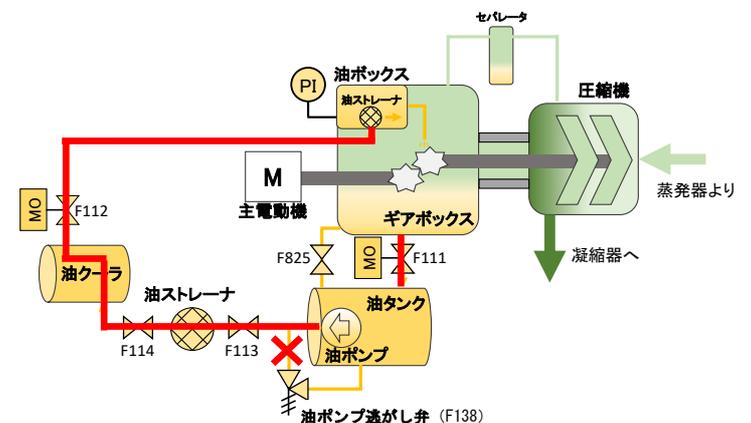
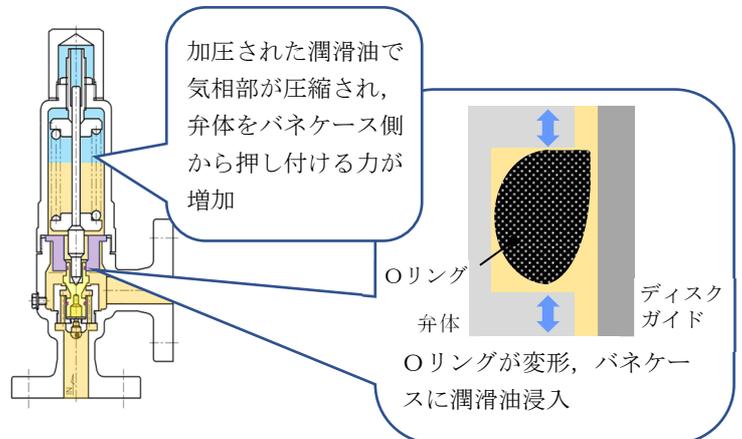
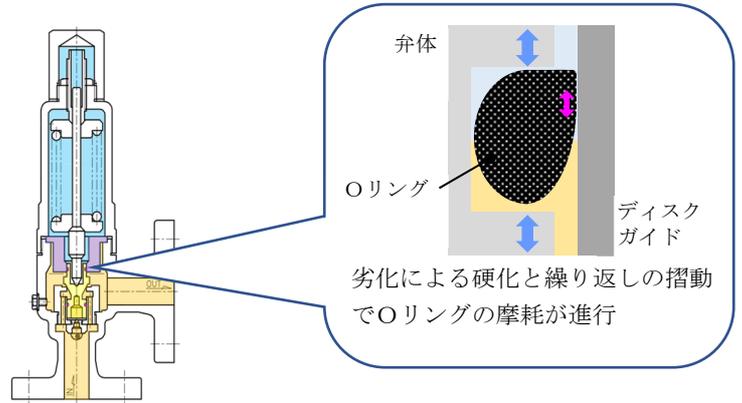
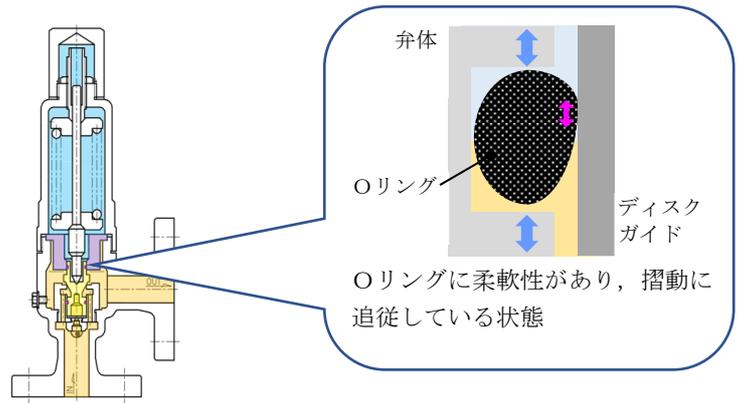
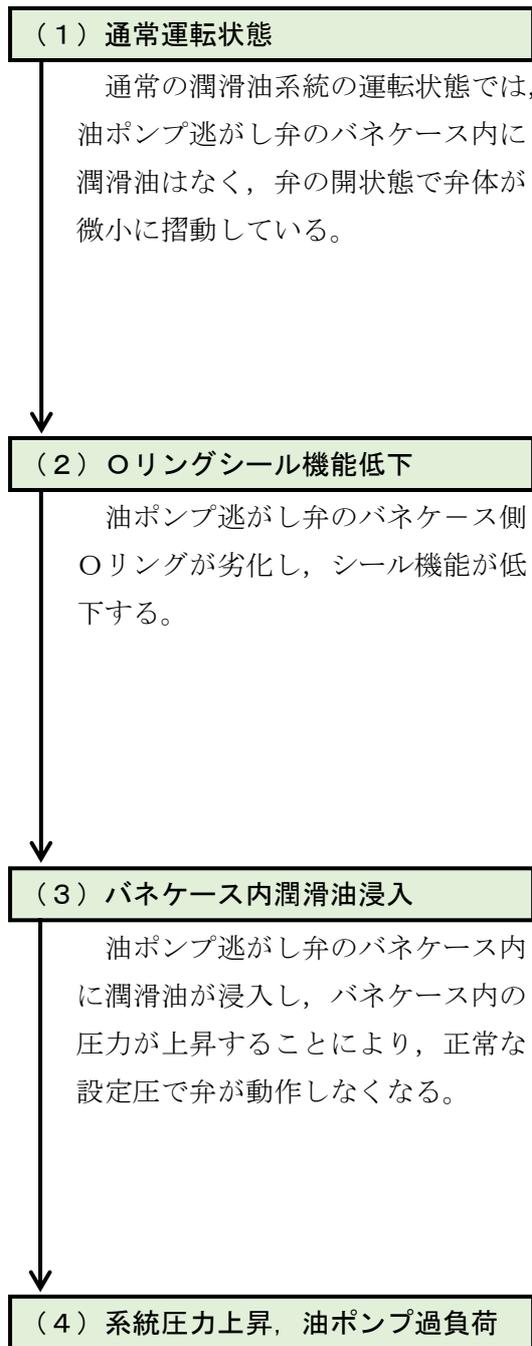


図3. 事象の推定メカニズム

3. 再発防止対策

(1) 現状の点検計画及び至近の点検履歴

HECW 冷凍機(B)の点検計画及び至近の点検履歴は以下の通りであり、**第12回定検(2010年度)にて油ポンプ逃がし弁の取替えを実施**していることを確認した。

表1. HECW 冷凍機(B)の点検計画及び至近の点検履歴

項目		HECW 冷凍機		油ポンプ逃がし弁
		本格点検	簡易点検	
点検計画	運転中	6 定検	3 定検	15 定検
	長期停止中	8 年	4 年	なし
至近の点検履歴		2016 年度	2022 年度	第12回定検(2010年度)にて取替え実施
備考		本格点検に合わせ油ポンプ取替		

(2) 是正処置

至近の当該弁取替後から今回の事象が発生した期間(約13年)を踏まえ、プラント運転中及び長期停止中の点検計画を適切な実施間隔(長期停止中:8年)に変更する。

以 上